

Photo Galleries







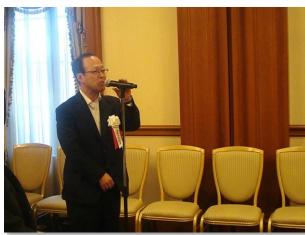


http://www.kogyoclub.or.jp/













一般社団法人 日本縫製機械工業会 JASMA 専務理事 湯原 孝志 JASMA Director - Mr. Takashi Yuhara







ご挨拶: 一般社団法人 日本縫製機械工業会 会長 中村 和之 (JUKI 株式会社) Greetings: Mr. Kazuyuki Nakamura - JASMA Chairman (JUKI Corporation)

開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。本日は、ご多忙のところ、経済産業省の佐脇(さわき)課長様はじめ、関係団体、会員の方々など多くの皆様にご出席をいただきました。先ずもってお礼申し上げます。なお、本日の総会で、志村さんの後任として新たに春原(すのはら)さんが監事に選任されました。その他の役員は前期と同様でございます。春原(すのはら)さんを含め、よろしく御願い申し上げます。さて、我が国経済は、緩やかではありますが回復が続いています。また、世界経済についても米国経済は今後も緩やかな回復が見込まれており、これも同様に期待できるのではないかと思います。私たちのお客様であるアパレル産業については、中国市場は縮小したものの、一方、東南アジアや南アジアの国々における生産は引き続き堅調です。私どもとしては、商機を失しないよう努めて参りたいと思います。 こで、当工業会の主要な活動について申し述べたいと思います。

17 JIAM 2016 まず、来年4月開催予定のJIAM 展につきましては、近藤実行委員長のもと、昨年度は実行委員会を2回、ワーキンググループ会議を12回開くなど、精力的に検討を重ね ていただいており、現在は海外からの来場者増と、出展者の増強に向け、取り組んでいるところです。次回 JIAM 点は、ご高承のとおり、出展対象を縫製機器分野のみなら ず、繊維・アパレル・ファッション・副資材、生活雑貨に拡大するなど、国内の他の業界との連携・融合を図ることとしております。また、これに関連して、「国際副資材総合 展」と「ファッションビジネス・ソリューション・フェア」も同時開催致します。これらの相乗効果により、海外からの来場者は、5000 人規模を目指しております。出展申 し込みは、10月の新め切りとなっています。皆様のご協力をお願いいたします。

2) 家庭用ミシンを使ったモノづくりの普及促進

27 家庭用ミシンを使うたモノづくりの音及促進」につきまして申し上げます。中核となる、小・中・高校生を対象とする「作品コンクール」は。本年は、3月7日に 次に、「家庭用ミシンを使ったモノづくりの普及促進」につきまして申し上げます。中核となる、小・中・高校生を対象とする「作品コンクール」は。本年は、3月7日に 表彰式を実施いたしました。第35回という節目の年でしたので、募集を従来よりも2ヶ月早めたほか、特別賞として「リクチュール賞」を設けましたが、少子高齢化、学 校数の減少等が進む中で残念ながら応募点数、参加校数とも減少しました。しかし、次世代を担う若い世代に、家庭用ミシンを使って創造性豊かな作品を作る機会を提供す ることによって、「手作りの喜び」・「ソーイングの楽しさ」を体験していただき、家庭用ミシンに対する需要を高めたい。この願いは変わりません。 また、この「作品コン クール」はそれだけでなく、我が国の将来のアパレル・繊維産業を担う人材の育成にも貢献出来るのではないかと考えます。こうした観点から、本年は、ファッション産業 など概念を思して、特にの学生を担いて、特に、ファッション産業

生産性向上設備投資促進税制の証明書発行

昨年1月にスタートした、「生産性向上設備投資促進税制」に関わる「証明書」の発行件数は、会員で 180 件、非会員で 100 件の合計 280 件に達しました。なお、本年4 月には、「地域工場・中小企業等の省工ネルギー設備導入補助金」の「証明書」の発行も行っております。今後につきましても、多くの会員企業や縫製機器メーカーからのご相談に、対応して参りたいと思います。 4) 工業会財政基盤の改善

当工業会の一般財政につきましては、工業会事務所の移転や、会員への連絡方法の見直しなど、事務局経費を削減したことにより、収支バランスが大きく改善されました。 ご協力ありがとうございました。

5) その他

さて、当工業会の会員は、産業構造が変化する中、発足以来減少して参りましたが、大変嬉しいことに、本年6月、木下精密工業株式会社様が、新しく正会員として入会 されました。木下社長さんには後ほどご挨拶を頂きたいと思います。

私達を取りまく環境は、常に変化しています。私どもとしては、会員企業相互のコミュニケーションの充実はもとより、政府および他業界とも連携し、当工業会に課せられた役割を的確に果たして参りたいと思います。会員各社のますますの発展、ご参会の皆様のご健勝、ご多幸をお祈りして、誠に簡単ですが、挨拶を終わります。 ありがとうございました。







来賓祝辞: 経済産業省製造産業局 産業機械課長(兼口ボット産業室長)佐脇 紀代志 様 Guests' Congratulatory Greetings: Mr. Kiyoshi SAWAKI from Ministry of Economy, Trade and Industry (METI), Director- Industrial Machinery Division Manufacturing Industries Bureau





JASMA 新会員ご挨拶: 木下精密工業株式会社 代表取締役 木下 治彦 様 http://kinoshita-abc.jp/ Greetings as JASMA's New Member: Mr. Haruhiko Kinoshita – President, KINOSHITA PRECISION INDUSTRIAL CO.LTD



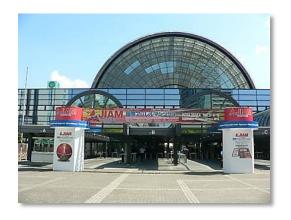




乾杯発声: 一般社団法人 日本縫製機械工業会 副会長・JIAM 2016 実行委員長 近藤 章吾 (ヤマトミシン製造株式会社) Give a Toast: Mr. Shogo Kondo - JASMA Vice Chairman, Chairman JIAM 2016 Executive Committee (Yamato Sewing Machine Mfg. Co., Ltd.)



革新的ソリューションと高度加工技術 —Innovative Solutions & Advanced Processing Technology



ただ今、ご紹介いただきました、日本縫製機械工業会副会長の近藤でございます。先ほど、中村会長からも JIAM 展の取り組み状況についてお話がありました。

私は、JIAM 2016 実行委員長でもありますので、改めて JIAM 展をご紹介したいと思います。

まず、JIAM 展の魅力ですが、過去 10 回の開催実績がありますとおり、日本の縫製機械は、日本の厳しい消費者の目に鍛えられて、これまでノウハウ・技術を培って来ました。しかし、もったいないことに、そのような隠れた品質はそっちのけで、今や、世界中で価格、価格ばかり言われています。本来そうであってはいけないと思います。

しかし、新興国も人手不足・人件費上昇で自動化・省力化が叫ばれるようになりました。またとない好機!いよいよ、日本企業の出番が戻って来ました。

JIAM 展は、日本発の革新的な技術やソリューションを世界に発信する場です。世界に冠たる製造・技術立国である日本の姿を世界に情報発信する展示会となります。JIAM 展に行けば、新製品に出会えるということで、多くの海外バイヤーの来場を見込んでおりますので、ビジネスマッチングのビッグチャンスとなります。わざわざ、海外の展示会に出展しなくても、世界のトップクラスのそうそうたるお客様が来日されます。

また、「展示特別支援(無償小間提供制度)」などの優遇制度もあります。さらに『日本には小規模だが高い技術力を持った自動機・省力機の企業がある』という見方をされる海外の大手顧客があり、これらの企業様のために、商談への通訳サービスやコンサルタントを会場内に配置し、支援の充実を図ります。

なお、早期申し込み割引の期限が今月 6 月末日に迫っておりますので、どうか是非お早めに申込みをいただきますようにお願い申し上げます。

また、家庭用ミシンゾーンなどコンシューマ向けの展示に加え、「国際副資材総合展」と「ファッション・ビジネスソリューション・フェア」の同時併催も決まっており、繊維産業全般に向けた相応しい展示会となっております。

是非、ご友人にも広くお声がけいただき、来年4月6日~9日の4日間、インテックス大阪へ多くの方々にご来場いただけますようお願い申し上げます。

それでは、縫製機械産業の発展と JIAM 2016 OSAKA の成功、そして、本日ご出席の皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして乾杯をいたします。

ご唱和下さい、乾杯!















































中締め: 一般社団法人 日本縫製機械工業会 副会長 廣瀬 恭子 (株式会社広瀬製作所) Address for closing the party: Ms. Kyoko Hirose - JASMA Vice Chairman (Hirose Mfg., Co., Ltd.) 和やかな雰囲気の中で、三本締めが行われました。



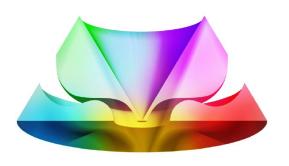






― 革新的ソリューションと高度加工技術 ―

Innovative Solutions & Advanced Processing Technology





2016 年 4 月 6 日(水)~9 日(土) インテックス大阪 6th (Wed.) - 9th (Sat.) April 2016 INTEX OSAKA











